

行政事業レビューシート (国土交通省)

予算事業名	地球地図整備等経費	事業開始年度	平成5年度	作成責任者		
担当部局庁	国土地理院	担当課室	地理調査部企画課	課長 北原 敏夫		
会計区分	一般会計	上位政策	国土の位置・形状を定めるための調査及び地理空間情報の整備・活用を推進する			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	測量法	関係する計画、通知等	基本測量に関する長期計画			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地球全体の基盤的地理情報を概ね5年毎に時系列データとして計画的かつ着実に整備・提供するとともに、地球地図国際運営委員会及びアジア太平洋GIS基盤常置委員会の活動を支援することにより、国際社会における環境保全を考慮した持続可能な開発の推進をはじめとした我が国の国際貢献に資する。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	1) 人工衛星データを用いて、信頼性の高い地球地図データを整備する。 2) 地球地図データ整備を促進するため、地球地図ワークショップを開催する。 3) 開発途上国の技術レベル等を考慮した地球地図データの更新技術の開発を行う。 4) 地球地図関連国際会議の技術資料等を作成し、関係機関との調整を図りながら地球地図国際運営委員会を支援する。 5) アジア太平洋GIS基盤常置委員会の主要機関として、加盟各国等関係機関との連絡調整、委員会開催国との打合せ、各種資料作成等を実施し、委員会活動を支援する。					
実施状況		19年度	20年度	21年度		
	1) 地球地図データ作成	1式	1式	1式		
	2) 地球地図ワークショップ開催経費			1式		
	3) 開発途上国における地球地図データの更新技術の開発	1式	1式	1式		
	4) 国際会議技術資料作成	1式	1式	1式		
	5) アジア太平洋GIS基盤整備	1式	1式	1式		
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	52	53	54	46	45
	執行額	52	52	52		
	執行率	99.8%	99.6%	97.1%		
	総事業費(執行ベース)	—	—	—		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	・発注先の選定に当たっては、透明性及び公平性の確保を図る観点から、指名競争入札、企画競争方式による手続きを経たうえで、発注先を特定し、請負契約を締結している。 ・業務の実施にあたっては、作業体制及び作業計画表の事前確認を行うとともに、工程管理を通じて実施内容について明確に把握できるよう適宜確認を行っている。 ・業務終了後、完了時の検査を行い、成果物(報告書等)について確認を行っている。				
	見直しの余地	・発注にあたって、調達情報について前広に事前公示を行い周知期間を十分に置くなど、透明性の確保、競争性の向上に努めている。今後とも、企画競争実施に関する説明責任の確保に努めるとともに、効率的、効果的な予算の執行に向け、調達にあたっての更なる競争性の向上等改善を図っていくこととしている。				
予算監視の効率化	【一部改善】 事業の成果を活用するため大学や民間との連携を図る。また、発注に当たってはコストを精査のうえ縮減を図るとともに、競争性・透明性の高い発注先の選定方式の導入を図る。					
補記	【予算科目】 ・040 地理空間情報整備・活用等推進費 ・95 地理空間情報の整備・活用等の推進に必要な経費 (21年度予算額) (21年度決算見込額) ・021 地球地図整備等経費 ・95016-2122-08 職員旅費 0.1百万円 0.1百万円 ・95016-2122-08 測量旅費 0.2百万円 0.2百万円 ・95016-2122-08 政府開発援助測量旅費 0.2百万円 0.2百万円 ・95016-2123-09 庁費 3.0百万円 2.7百万円 ・95016-2123-09 測量庁費 34.7百万円 33.7百万円 ・95016-2123-09 政府開発援助測量庁費 15.4百万円 15.3百万円					

国土地理院  
52.3百万円

職員の旅費 0.5百万円

地球地図データの整備及び更新技術の開発の実施。また、地球地図国際運営委員会、アジア太平洋GIS基盤常置委員会

【一般競争入札】

A. 民間等 (15社)  
31.3百万円

地球地図整備事業の国際ワークショップ開催支援業務、更新技術開発業務等の実施。また、地球地図整備事業に必要な備品、消耗品等の調達、役務の提供等。

【指名競争】

B. 民間 (1社)  
2.3百万円

地球地図整備事業の地球地図データ整備に関する測量作業の実施。

【随意契約】

C. 民間等 (48社)  
18.2百万円

地球地図のデータ整備に関する調査検討業務の実施。また、地球地図整備事業に必要な備品、消耗品等の調達、役務の提供等。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.(財)日本地図センター			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	業務担当者人件費	13.6			
旅費交通費	委員長招聘、現地調査、連絡調整等	1.7			
その他	消耗品、通信運搬費、諸経費等	3.6			
計		18.9	計		0
B.カート・富岡・丹野共同企業体			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
測量業務	地球地図データ作成業務(日本国)	2.3			
計		2.3	計		0
C.国立大学法人 千葉大学			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務	高解像度衛星画像を利用した地球地図データ作成及び調査検討業務	8.0			
計		8.0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

## 【別紙】

A.民間事業者等(15社) 31百万円		
No.	支出先	金額 (百万円)
1	(財)日本地図センター	18.9
2	(株)シービーエス	3.1
3	(株)カルティオ	2.5
4	コニカミノルタビジネスソリューションズ(株)	1.9
5	内外地図(株)	1.5
6	(株)ホサカ	1.2
7	(株)エス・エイ・ケー	0.7
8	(株)測機社茨城	0.4
9	(株)ワード土浦	0.2
10	(株)かどや商店	0.2

C.民間事業者(48社) 18百万円		
No.	支出先	金額 (百万円)
1	国立大学法人 千葉大学	8.0
2	(社)国際建設技術協会	4.4
3	メディアアート(株)	1.0
4	(株)アラジン	0.5
5	アジア航測(株)	0.4
6	(株)翻訳センター	0.4
7	(株)デジタル印刷	0.3
8	(株)カルティオ	0.3
9	(株)エムア	0.3
10	松枝印刷(株)	0.2

B.民間事業者(1社) 2百万円		
No.	支出先	金額 (百万円)
1	カート・富岡・丹野共同企業体	2.3
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

No.	支出先	金額 (百万円)
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		